

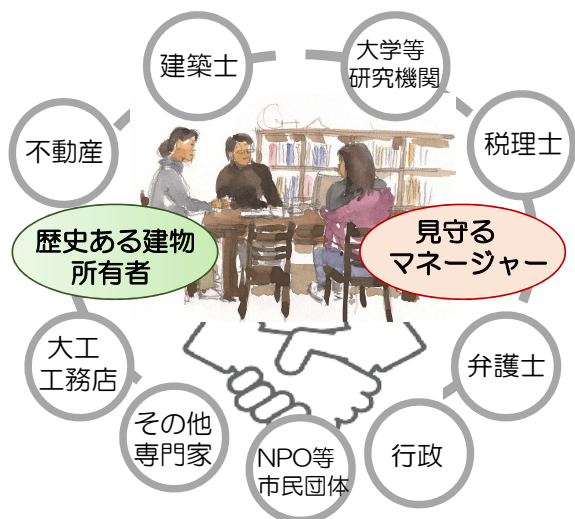
文化財建造物をNPOとして支援する 手法の研究



特定非営利活動法人 古材文化の会
【事業経費】 1, 300, 000円

事業の目的(文化財建造物の持続的運営)

「残したい建物を見守るシステム(見守るシステム)」による支援拡大の検討



建物の維持管理支援、運営サポートに加えて財団の経営支援を検討する



(財)長谷川歴史・文化・交流の家

事業活動の内容(文化財建造物の持続的運営)

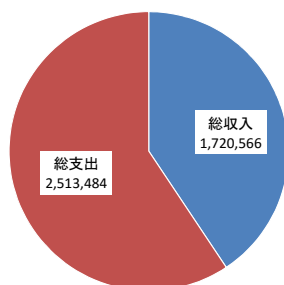
①他の運営事例収集



- ◆ 公開イベント型は人件費・労力の負担が大きい
- ◆ PRには他機関との連携が効果的

②財団法人の運営収支分析

平成27年度



- ◆ 支出が収入を上回っている
- ◆ これ以外に所有者が固定資産税・庭木管理等多額の費用を負担

③経営検討会による経営改善案の検討



- ◆ 運営収支状況の確認
- ◆ 事例収集結果報告及び改善案検討
- ◆ 平成29年度企画の検討

事業の成果(文化財建造物の持続的運営)

コンセプトの明確化

- ◆ 芸術の場
- ◆ 地域の防災、コミュニティの核
- ◆ 農家住宅としての建築的価値を継承
- ◆ 東九条地域(京都駅南側)の活性化



イベント手法の見直し

- ◆ 支出の少ない手法での実施
- ◆ 貸室者によるイベントの増
- ◆ 地域全体での情報の発信
- ◆ 他施設との連携によるPR強化



将来的に、住みながら運営管理ができる団体等への賃貸等を検討

事業実施後の課題（文化財建造物の持続的運営）

所蔵品の管理

- ◆ 長谷川家に残る多数の古文書・古書類や、所有者の父である画家の絵画などが未整理で残されている

所有者の気持ちの整理

- ◆ 全く知らない人や団体に運営管理を任せることに対して、所有者の気持ちの上で抵抗がある

今後の展開（文化財建造物の持続的運営）

住みながら運営管理ができる団体等への賃貸等を視野に入れた検討を続けるとともに、平成29年度事業のサポート、事業後の分析を行う

◆ 事例収集



◆ 他者の管理による所蔵品取扱いの検討



◆ 所有者が納得できる運営管理方法の条件整理



事業の目的(技能者・技術者等による支援)



南丹市美山町北地区

文化財建造物の専門知識を持つ管理者が少ない伝建地区における
ヘリテージマネージャーの技術支援の
手法に関する調査研究を行う



事業活動の内容(技能者・技術者等による支援)

ヒアリングで挙げられた課題に対して具体的にに取り組むことにより支援手法を検討する

◆ 地域の課題

地域に文化財建造物の知識のある業者が育っておらず、
不適切な改修が提案されている

◆ 市の課題

所有者から提出される改修計画を
チェックできる専門知識を持つ
職員がいない



付属屋の改修提案を通じて
支援手法を検討する



付属屋(通称やっしゃもん小屋)

事業の成果（技能者・技術者等による支援）

地域・行政とヘリテージマネージャーとの信頼関係が構築できた



地域・行政・ヘリテージマネージャーによる検討会



付属屋（やっしゃもん小屋）の現地調査

今後の展開（技能者・技術者等による支援）

具体的な課題に取り組む中で、技術者などによる支援手法の整理を行う

①付属屋改修の実現



②公民館の修景提案



③改修計画のアドバイス

